



# 2021 AICHI FENCING FESTIVAL

第60回 中日本フェンシング選手権大会

presented by  NTP GROUP

6月12日(土) - 13日(日)

会場：スカイホール豊田



Federation  
Aichi  
d'Esprime

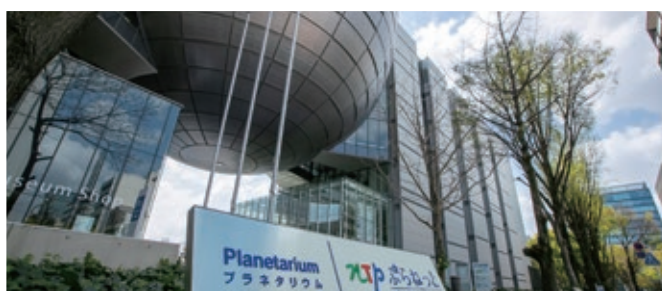


# 人に「素敵」を。 Nice To People



## NTP GROUP

|                                                                                                                |                                                                                                                    |                                                                                                                   |                                                                                                             |                                                                                                                                 |                                                                                                               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>HOLDINGS<br>NTPホールディングス  | <br>名古屋トヨベッ                      | <br>GROUP<br>ネットトヨタ名古屋          | <br>GROUP<br>ネットトヨタ中京    | <br>GROUP<br>NTPトヨタ信州                       |                                                                                                               |
| <br>OTA<br>in Car<br>リース名古屋 | <br>TOYOTA<br>HOME<br>トヨタホーム名古屋 | <br>TOYOTA<br>HOME<br>トヨタホーム東海 | <br>James<br>ジェームス名古屋    | <br>IMPORT<br>ntp-import.com<br>NTPインポートHD | <br>Volkswagen<br>NTP-VW |
| <br>VOLVO<br>NTP-VC         | <br>PORSCHE<br>NTP-PC           | <br>Audi<br>NTP-AC             | <br>Car most<br>NTPカーモスト | <br>NT7<br>NTセブンス                          | <br>NTP<br>NTPシステム       |



## NTP ぶらねっと PLANET

NTPグループは名古屋市科学館プラネタリウムドームの  
ネーミングライツスポンサーです。

### 店舗のまちイチ活動



※カルチャー教室の開催

2010年より地域の皆さまへ店舗ショールームの一画や会議室の貸し出しを行っています。カルチャー教室やお子様向けの学習教室等、地域の皆さまの活動を応援しています。

### 新型コロナウイルス 感染者移送用車両の提供



※飛沫循環抑制車

トヨタ自動車株式会社の協力を得て、新型コロナウイルス感染者移送用の車両を岡崎市・豊田市などに提供しました。運転席のある前方スペースに車両後方スペースの空気が循環しない様、飛沫循環抑制対策を施しています。

### スポーツ 教育・文化 支援



※サッカーボール寄贈式

名古屋グランパスとともに、「キッズ応援プロジェクト」に取り組んでいます。「1ゴール10球キャンペーン」では、グランパスのゴール数に応じて小学校へサッカーボールを寄贈しています。

NTP GROUP

[グループサイト] <https://www.ntpgroup.jp/>





## 大会概要

---

主催：愛知県フェンシング協会

共催：名古屋フェンシング協会

後援：(公社) 日本フェンシング協会

(公財) 愛知県スポーツ協会

(公財) 豊田市スポーツ協会

(公財) 名古屋市教育スポーツ協会

愛知県

豊田市

---



教育産業株式会社



名鉄トヨタホテル



株式会社マルエム商会

---

meiji

valer Holdings

TAMADIC



現場の相棒  
進ビタミゼリー



Kyosei  
Printing Co., Ltd.



フルエング株式会社

近畿日本ツーリスト

株式会社近畿日本ツーリスト中部



POINTSKYWARD.

---

2021 6.12 女子  
SAT

6.13 男子  
SUN

会場 | スカイホール豊田 開場 | 8:30 競技開始 | 9:00 - 閉場 | 18:30

---

フルーレ | シニアの部 / 高校生の部 / 中学生の部 / 小学 6,5,4年の部 / 小学 3,2,1年の部

# 私たちは新しいコミュニケーションを 創造し続けます

We Create New Ways of Communicating.



講義室マルチメディアシステム  
遠隔講義システム  
パソコン教室  
語学演習システム (CALL)  
電子黒板システム  
タブレットPC  
テレビ会議システム  
会議・講義システム  
同時通訳システム  
大型マルチディスプレイ  
映像配信システム  
監視カメラシステム  
ハイビジョン機器  
デジタル映像機器  
映像スクリーン  
ホール音響システム  
非営放送システム  
施設内放送システム  
プロオーディオ機器  
印刷機・オフィスワーク機器  
映像・デジタルコンテンツ  
映像ソフト企画制作  
映像音響機器レンタル

## 教育産業株式会社

本社：名古屋市中区丸の内3丁目18-28

〒460-0002 TEL(052)971-3011

営業所：東京・静岡・浜松・豊橋・岡崎・豊田・岐阜・三重

事業部：イベント事業部

URL <https://ksg.co.jp/>



# 大会スケジュール

大会日程      6月12日(土) 女子 / 6月13日(日) 男子

| 時間                  | 内容                                                                                                                     |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 08:30               | スカイホール豊田 開場                                                                                                            |
| 08:30<br>┆<br>10:00 | 選手受付・マスク検査<br>※受付時間がカテゴリー毎に違うので注意してください                                                                                |
| 09:00<br>┆<br>16:30 | 競技開始<br><br>■シニア・高校生の部      予選～準決勝<br>■中学生・小学生の部      予選～決勝<br><br>※三位決定戦は行わない<br><br>■小学生の部      表彰<br>■中学生の部      表彰 |
| 16:30<br>┆<br>18:00 | ■シニア・高校生の部      決勝<br><br>■高校生の部      表彰<br>■シニアの部      表彰                                                             |
| 18:30               | スカイホール豊田 閉場                                                                                                            |





## 名鉄豊田市駅より徒歩より徒歩1分

ビジネスシーンにはもちろん、観光などへもアクセス抜群  
電車はもちろん空港からのバス利用や車のアクセス、すべてに良好です

中部国際空港との直通「空港バス」が、ホテル前から発着します。  
名古屋の繁華街、名古屋駅・栄まで乗り換えなしの高速バスが、豊田市駅前から出ています。

アクセス



▲素材にこだわり地元の食材も取り入れた、バイキング形式の朝食。

### 「地元の食材を大切に、丁寧に

安心安全、豊かな自然で育った  
地元の食材を積極的に使用した  
豊田市の「地産地食応援店」です。

食事



日本料理「和食」

和食「和」

中国料理「海鮮」



ロビー



宴会場「金鳳」



チャペル

### 「くつろぎの空間に、時が流れる

ロビー・エントランスホールは、広々と格調高く、  
素晴らしいホテルステイを予感させてくれるでしょう。  
最大 1000 名様まで利用可能な宴会フロア・宴会場は、  
地域最大のコンベンション会場です。  
チャペルや神前の婚礼式場も有しています。

館内



国宝「犬山城」◆車で約 60 分



小原の古墳



豊田スタジアム◆車で約 1 分

### 「観光の拠点に

クルマの町として有名な豊田市は、  
豊かな自然や歴史・文化にも恵まれた  
地域です。  
大自然の中のアクティビティ、  
紅葉などの四季折々の美しい景観、  
將軍徳川家のルーツ発祥の地、  
そして「トヨタのクルマ」に関わる  
施設など盛りだくさん。  
名古屋の都心や、国宝犬山城などの  
観光地へのアクセスも便利です。



「金鳳」の紅葉 ◆車で約 05 分



## ごあいさつ



愛知県フェンシング協会 会長

後藤 泰之

中日本フェンシング選手権大会は、日本におけるフェンシング競技の普及と技術の向上を目標に毎年開催し続けて、今年で60回を迎えます。

2020年に第60回記念大会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス (COVID-19) の影響で2021年に延期を余儀なくされました。愛知県フェンシング協会は大会準備の時間が増えたとプラスにとらえ、第60回記念大会に向けていい準備ができたと考えております。地方で行われる大会で60年間大会を維持できたということは、大会の目標を大会関係者のみならず、参加される選手・コーチの皆様にも理解して頂いているからこそと思います。

第60回の節目を迎えるにあたり、『未来を、斬り拓く。』の協会理念の下、新しい試みを数多く行います。まず、シニアの部は日本ランキング対象大会となり、日本代表を決定するにあたり大変重要な大会に認定されました。また、日本におけるフェンシング人口が増えている中、若年層からフェンシングを経験できる環境も整いつつあると感じています。愛知県でも2026年アジア大会に向けてタレント発掘事業「あいちトップアスリートアカデミー」がスタートし、フェンシング競技もアカデミー生を迎える体制を整えました。そこで小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生・シニアに男女を加えた10種別の全国選手が参加できる日本最大の大会を実施することに致しました。

決勝戦では、オリンピックや世界選手権などの大舞台の環境に近づけるために、様々な演出を準備しております。これは、選手に会場全体から注目を浴びる機会を提供すると共に、フェンシングをエンターテインメントと捉え、初めて観戦する方と“感動を共有したい”という思いからです。

フェンシング競技は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会でもメダルが期待されており、その先の2024年パリオリンピックで活躍する選手がこの大会から出てくることを期待しています。

終わりに、本大会開催にあたり、協賛して下さったスポンサー各社様、そして、準備や運営にあたられました豊田市の皆様、並びにご尽力いただいた全ての方々にあつく御礼申し上げますと共に、本大会の成功と益々の発展を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

# お客様のお困り事を解決します！

～ ONE STOP SOLUTION ～



環境ソリューション



FAロボットソリューション



電力機器システム

小粒でもキラリと光る技術商社



## 株式会社マルエム商会

マルエム商会とは・・・

◆国内でも数少ない総合技術商社

日本のモノづくりを支える工場や施設の 各種電機・機械設備をご提案

◆創業97年の多岐にわたる実績と幅広い製品群

受変電設備、生産ロボット、水処理・太陽光・空調機器など、  
多くのメーカーからお客様のニーズにあった製品を厳選し、ご提案します

◆高い技術力と柔軟性を活かし、さらなるサービスの向上へ

各メーカーとの業務提携による高い技術力と旧製品にも対応できる柔軟性で、  
事業の拡大を推し進めてまいります

各事業の詳細を掲載！



詳しくはこちらをCHECK 



本社・名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-18-22 名古屋ATビル8階 TEL 052-231-7461 FAX 052-201-5279  
本店・一宮支店 〒491-0858 愛知県一宮市栄4丁目7番19号 TEL 0586-73-0141 FAX 0586-72-3201  
支店(事業所) 日本:愛知(一宮、名古屋、豊田)、東京、静岡、富山、大阪、福岡 海外:中国(広州)



## ごあいさつ

---



公益社団法人日本フェンシング協会 会長

**太田 雄貴**

第 60 回中日本フェンシング選手権大会がここ愛知県豊田市において開催されることを心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス (COVID-19) の感染拡大の影響で、国内はもとより国際大会など多くの大会が中止となり、本来であれば 2020 年に開催予定であった第 60 回中日本フェンシング大会や東京オリンピック・パラリンピックも約 1 年の延期となりました。

会場にお集りの選手や関係者の方々におかれましても、コロナ禍によってこれまで過ごしてきた「普通の生活」が一変し、その対応に苦慮されていることかと思えます。

仕事、学校、プライベート等々、全ての領域において行動が制限される中、選手の目標となる大会の多くが延期・中止となってしまいました。それだけに、本日、第 60 回中日本フェンシング選手権大会を開催できますことを、私は心から嬉しく思っております。

コロナ禍という前代未聞の状況下、先行きの見えない中でも、皆様が今日まで諦めずにフェンシングを続けてきた強い意志と、大会開催に向けて尽力された役員・スタッフの方々の努力により本大会は開催されます。

これまでの練習の成果を全力でぶつけてください。

試合でしか得られないものがたくさんあります。各地で大会が中止・延期となる中、ようやく開催となる本大会で選手の皆様が少しでも何かを得ることができればと願っております。

最後になりましたが、本大会の開催に尽力された皆様ならびに、大会運営にあたられます役員・スタッフ・審判員の方々に心から感謝を申し上げますと共に、本大会の成功と益々の発展を祈念致しましてご挨拶とさせていただきます。

## 協会理念

---



未来を、斬り拓く。

愛知県フェンシング協会は、フェンシングに携わるすべての皆様に、フェンシングを通じて笑顔届けられるような機会を届けて参ります。

また、東海地区を中心とした日本におけるフェンシングの普及活動を行うことにより、より多くのファンに感動を、プレーヤーに喜びと健康をもたらすだけでなく、東海地区そして日本のスポーツ界をリードするモデルの確立を目指しています。

パートナーシップ及びスポンサーシップを通じてその成功の喜びを分かち合うだけでなく、フェンシングというスポーツが、効果的かつ特徴をもったマーケティング・プラットフォームとしてのポジションになれるよう、広報・PR活動だけでなく、インターネットやソーシャルメディアを活用し、認知の向上とファン層の拡大を目指します。





## 2021 AICHI FENCING FESTIVAL

---

# 2021 AICHI FENCING FESTIVAL

第60回 中日本フェンシング選手権大会

第60回

## 中日本フェンシング選手権大会

2021 AICHI FENCING FESTIVAL

フェンシングイベント「2021 AICHI FENCING FESTIVAL」では、日本代表選手を決定するランキング対象大会「中日本フェンシング選手権大会」、U20 日本代表コーチによる小学生向けのフェンシング教室「フルーレ小学生トレーニングセッション」などを実施します。

「中日本フェンシング選手権大会」は 2021年に第60回を迎える大会で、日本で一番歴史のある地方大会となります。2020 年に開催予定であった第60回記念大会は COVID-19 の猛威により延期となりました。

FAE は「未来を、斬り拓く。」の協会理念のもと、フェンシングに携わるすべての皆様に、フェンシングを通じて笑顔をお届けするために、第60回記念大会をコロナ対策を施し開催します。



## 第1回～第59回 優勝者

|                | フルーレ                 | 男子一部<br>エペ          | 男子二部                 | 女子一部                 | 女子二部                 |
|----------------|----------------------|---------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 第1回<br>(1961)  | 真野 一夫<br>(愛知クラブ)     | _____               | 吉田 勝雄<br>(名古屋電気工業高校) | 堀 節子<br>(婦負農業高校)     | _____                |
| 第2回<br>(1962)  | 真野 一夫<br>(愛知クラブ)     | _____               | 平野 久夫<br>(名古屋電気工業高校) | 神谷 宣子<br>(愛知クラブ)     | _____                |
| 第3回<br>(1963)  | 後谷 武司<br>(関西学院大学)    | _____               | 広田 正樹<br>(名古屋電気工業高校) | 内田 紅美子<br>(熊毛南高校)    | _____                |
| 第4回<br>(1964)  | 真野 一夫<br>(愛知クラブ)     | _____               | 鶴田 良武<br>(名古屋電気工業高校) | 清水 睦子<br>(愛知クラブ)     | _____                |
| 第5回<br>(1965)  | 松浦 末広<br>(愛知工業大学)    | 若杉 和彦<br>(愛知工業大学)   | 奥村 哲夫<br>(平安高校)      | 境 敦子<br>(中京女子大学)     | _____                |
| 第6回<br>(1966)  | 高柳 章二<br>(同志社大学)     | 綿榎 祥二<br>(関西大学)     | 川津 正徳<br>(名古屋電気工業高校) | 加藤 厚子<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第7回<br>(1967)  | 松浦 末広<br>(愛知工業大学)    | 藤巻 茂<br>(法政大学)      | 安田 英一<br>(立命館高校)     | 高橋 郁子<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第8回<br>(1968)  | 真野 一夫<br>(愛知クラブ)     | 久保田 悦司<br>(中京大学)    | 高木 敏行<br>(同志社高校)     | 安田 百合子<br>(中京女子大学)   | _____                |
| 第9回<br>(1969)  | 若杉 和彦<br>(愛知工業大学職員)  | 岩本 達郎<br>(南山大学)     | 天野 良広<br>(中京高校)      | 横山 みち子<br>(名城大学)     | _____                |
| 第10回<br>(1970) | 小寺 篤志<br>(愛知工業大学)    | 土井 信夫<br>(中京大学)     | 杉本 政彦<br>(立命館高校)     | 竹丸 友恵<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第11回<br>(1971) | 奥田 明<br>(名古屋電気工業高校教) | 久保田 悦司<br>(中京大学OB)  | 亀井 亮<br>(同志社高校)      | 正地 れい子<br>(中京女子大学)   | _____                |
| 第12回<br>(1972) | 奥田 明<br>(名古屋電気工業高校教) | 堀江 修<br>(京都産業大学)    | 島袋 久雄<br>(太成高校)      | 下田 直子<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第13回<br>(1973) | 野田 昭夫<br>(愛知工業大学)    | 堀江 修<br>(京都産業大学)    | 杉本 美博<br>(名古屋電気工業高校) | 杉原 節代<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第14回<br>(1974) | 奥田 明<br>(名古屋電気工業高校教) | 石田 正夫<br>(和歌山県庁)    | 府川 公義<br>(法政大学第二高校)  | 杉原 節代<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第15回<br>(1975) | 川津 正徳<br>(丸和海物産K K)  | 石田 正夫<br>(和歌山県庁)    | 池田 暢<br>(法政大学第二高校)   | 杉原 節代<br>(中京女子大学)    | _____                |
| 第16回<br>(1976) | 川津 正徳<br>(丸和海物産K K)  | 竹内 周次<br>(高山西高校教)   | 中村 哲夫<br>(名古屋電気工業高校) | 岡 秀子<br>(成徳学園高校教)    | 畠中 あや子<br>(同志社高校)    |
| 第17回<br>(1977) | 藤田 裕司<br>(和歌山県教育庁)   | 岩田 純二<br>(京都産業大学)   | 湯浅 明久<br>(西大寺高校)     | 加治原 由香里<br>(和歌山県教育庁) | 西村 登記子<br>(四天王寺高校)   |
| 第18回<br>(1978) | 村原 憲明<br>(愛知工業大学)    | 滝沢 光義<br>(長野県箕輪町職員) | 丹羽 健治<br>(名古屋電気高校)   | 伊藤 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 及川 あずさ<br>(四天王寺高校)   |
| 第19回<br>(1979) | 藤田 裕司<br>(和歌山県教育庁)   | 平田 幸広<br>(津実業高校教)   | 大塚 雅之<br>(石山高校)      | 伊藤 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 岸田 陽子<br>(下津女子高校)    |
| 第20回<br>(1980) | 村原 憲明<br>(滋賀県庁)      | 滝沢 光義<br>(長野県箕輪町職員) | 土谷 雅宏<br>(和歌山北高校)    | 伊藤 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 川上 紀左子<br>(和歌山北高校)   |
| 第21回<br>(1981) | 市川 浩之<br>(和歌山県教育庁)   | 永井 宏尚<br>(島根クラブ)    | 黒田 清志<br>(高山西高校)     | 高橋 由紀子<br>(滋賀県庁)     | 南 里美<br>(和歌山東高校)     |
| 第22回<br>(1982) | 東 伸行<br>(和歌山県教育庁)    | 天野 良広<br>(愛知クラブ)    | 富田 隆<br>(大垣南高校)      | 平田 圭子<br>(草津東高校教)    | 米田 敏子<br>(安来高校)      |
| 第23回<br>(1983) | 子安 英八<br>(和歌山県教育庁)   | _____               | 東 松生<br>(愛工大名電高校)    | 斉藤 優子<br>(和歌山県教育庁)   | 榎本 雅代<br>(和歌山東高校)    |
| 第24回<br>(1984) | 東 伸行<br>(和歌山県教育庁)    | _____               | 三宅 利英<br>(和歌山北高校)    | 山中 緑<br>(近鉄百貨店)      | 吉田 佳寿子<br>(岐阜女子商業高校) |
| 第25回<br>(1985) | 藤田 裕司<br>(和歌山県教育庁)   | _____               | 山崎 龍太<br>(鴨沂高校)      | 市川 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 田中 美咲<br>(瀬戸高校)      |
| 第26回<br>(1986) | 村原 憲明<br>(滋賀県庁)      | _____               | 桑原 寛文<br>(大垣南高校)     | 丸山 妙<br>(山梨クラブ)      | 後藤 美香<br>(岐阜女子商業高校)  |
| 第27回<br>(1987) | 土谷 雅宏<br>(和歌山クラブ)    | _____               | 西口 治伸<br>(和歌山北高校)    | 峯 啓子<br>(和歌山クラブ)     | 吉松 美紀<br>(瀬戸高校)      |
| 第28回<br>(1988) | 東 伸行<br>(和歌山県教育庁)    | _____               | 井口 勝裕<br>(立命館高校)     | 峯 啓子<br>(和歌山クラブ)     | 生駒 律子<br>(木津高校)      |
| 第29回<br>(1989) | 村上 幸生<br>(和歌山県教育庁)   | _____               | 嶋本 博規<br>(清風高校)      | 市川 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 福原 文子<br>(安来高校)      |
| 第30回<br>(1990) | 金津 義彦<br>(島根県体育協会)   | _____               | 川本 賢<br>(和歌山東高校)     | 市川 真知子<br>(和歌山北高校教)  | 前中 愛<br>(和歌山北高校)     |





| 男子一部             |                          | 男子二部               |                         | 女子一部                  |  | 女子二部 |  |
|------------------|--------------------------|--------------------|-------------------------|-----------------------|--|------|--|
| 第 31 回<br>(1991) | 成宮 憲一<br>(専修大学)          | 前部屋 隆規<br>(和歌山北高校) | 市川 真知子<br>(和歌山北高校教)     | 宇野 千鶴<br>(岐阜女子商業高校)   |  |      |  |
| 第 32 回<br>(1992) | 高田 和典<br>(山形クラブ)         | 松本 芳彦<br>(鳥取西工業高校) | 加藤 文子<br>(日本大学)         | 菅原 美江<br>(瀬戸高校)       |  |      |  |
| 第 33 回<br>(1993) | 西口 治伸<br>(和歌山クラブ)        | 西村 弘樹<br>(和歌山北高校)  | 加藤 文子<br>(日本大学)         | 磯本 真紀<br>(和歌山北高校)     |  |      |  |
| 第 34 回<br>(1994) | 牧野 博<br>(岐阜・田幸)          | 林 高史<br>(羽島北高校)    | 吉松 美紀<br>(豊田自動織機製作所)    | 塩嶋 幸代<br>(甲府湯田高校)     |  |      |  |
| 一般男子             |                          | 少年男子               |                         | 一般女子                  |  | 少年女子 |  |
| 第 35 回<br>(1995) | 西口 治伸<br>(和歌山クラブ)        | 渡邊 卓也<br>(愛工大名電高校) | 小林 正子<br>(山梨クラブ)        | 後藤 裕美<br>(岐阜県立揖斐高校)   |  |      |  |
| 第 36 回<br>(1996) | 三野 昌俊<br>(京都クラブ)         | 渡邊 卓也<br>(愛工大名電高校) | 新井 祐子<br>(江崎グリコ)        | 大喜 厚子<br>(羽島北高校)      |  |      |  |
| 第 37 回<br>(1997) | 雨尾 保典<br>(山交百貨店)         | 所 将人<br>(揖斐高校)     | 新井 祐子<br>(江崎グリコ)        | 内海 志保<br>(甲府湯田高校)     |  |      |  |
| 第 38 回<br>(1998) | 福田 正徳<br>(大垣クラブ)         | 小林 政生<br>(平安高校)    | 新井 祐子<br>(藤井毛織)         | 池端 瑞穂<br>(梅花高校)       |  |      |  |
| 第 39 回<br>(1999) | 西口 治伸<br>(和歌山クラブ)        | 市川 恭也<br>(和歌山北高校)  | 内山 美花<br>(山梨クラブ)        | 樋口 展子<br>(四天王高校)      |  |      |  |
| 第 40 回<br>(2000) | 森 敦久<br>(和歌山クラブ)         | 市川 恭也<br>(和歌山北高校)  | 川西 真紀<br>(同志社大学)        | 見須 理恵<br>(岐阜女子商業高校)   |  |      |  |
| 第 41 回<br>(2001) | 毛利 亨<br>(和歌山クラブ)         | 太田 雄貴<br>(平安高校)    | 新井 祐子<br>(朝日大学教)        | 小中 愛<br>(和歌山北高校)      |  |      |  |
| 第 42 回<br>(2002) | 西脇 一徳<br>(中央大学)          | 太田 雄貴<br>(平安高校)    | 内山 美花<br>(山梨クラブ)        | 門 裕香<br>(和歌山北高校)      |  |      |  |
| 第 43 回<br>(2003) | 森 敦久<br>(和歌山クラブ)         | 取違 正和<br>(和歌山北高校)  | 新井 祐子<br>(朝日大学教)        | 伊藤 美咲<br>(中京女子大附属高校)  |  |      |  |
| 第 44 回<br>(2004) | 西脇 一徳<br>(羽島北高校)         | 安部 芳隆<br>(大川東高校)   | 川口 香<br>(中京大学)          | 中野 希望<br>(武生商業高校)     |  |      |  |
| 第 45 回<br>(2005) | 森 敦久<br>(和歌山クラブ)         | 阪野 弘和<br>(武生商業高校)  | 小中 愛<br>(東京女子体大)        | 西岡 詩穂<br>(和歌山北高校)     |  |      |  |
| 第 46 回<br>(2006) | 飯村 栄彦<br>(京都クラブ)         | 竹島 賢<br>(富山西高校)    | 新井 祐子<br>(朝日大学クラブ)      | 西岡 詩穂<br>(和歌山北高校)     |  |      |  |
| 第 47 回<br>(2007) | 坪井 浩平<br>(和歌山クラブ)        | 江口 翔馬<br>(平安高校)    | 新井 祐子<br>(朝日クラブ)        | 山村 芽衣<br>(大垣南高校)      |  |      |  |
| 第 48 回<br>(2008) | 山口 徹<br>(和歌山クラブ)         | 土屋 勇介<br>(和歌山北高校)  | 荻 祥子<br>(大分クラブ)         | 平石 典子<br>(三島高校)       |  |      |  |
| 第 49 回<br>(2009) | 中村 泰樹<br>(カシワバラコーポレーション) | 吉田 玲<br>(富山西高校)    | 吹原 麻美<br>(岐阜クラブ)        | 川村 理紗<br>(揖斐高校)       |  |      |  |
| 第 50 回<br>(2010) | 坪井 浩平<br>(和歌山クラブ)        | 高阪 一世<br>(愛工大名電高校) | 川口 香<br>(カシワバラコーポレーション) | 大石 栞菜<br>(大分選抜チーム)    |  |      |  |
| 第 51 回<br>(2011) | 菊池 竜也<br>(朝日大学)          | 伊藤 真<br>(大垣南高校)    | 松本 伊世<br>(和歌山クラブ)       | 西岡 真穂<br>(和歌山ジュニアクラブ) |  |      |  |
| 第 52 回<br>(2012) | 山口 徹<br>(和歌山クラブ)         | 三好 修平<br>(三島高校)    | 松本 伊世<br>(和歌山クラブ)       | 向井 愛美<br>(富山西高校)      |  |      |  |
| 第 53 回<br>(2013) | 齋藤 有<br>(桃鶴弥)            | 鈴木 健太<br>(はしまモア)   | 家永 妃里<br>(大阪市信用金庫)      | 伊藤 真希<br>(大垣南高校)      |  |      |  |
| 第 54 回<br>(2014) | 齋藤 有<br>(桃鶴弥)            | 佐々木 拓海<br>(岩国工業高校) | 後藤 伊世<br>(和歌山クラブ)       | 東 莉央<br>(和歌山北高校)      |  |      |  |
| 第 55 回<br>(2015) | 伊藤 真<br>(日本大学)           | 佐々木 拓海<br>(岩国工業高校) | 後藤 伊世<br>(和歌山クラブ)       | 東 莉央<br>(和歌山北高校)      |  |      |  |
| 第 56 回<br>(2016) | 伊藤 拓真<br>(大垣南高校)         | 田中 啓暉<br>(向陽高校)    | 辻 すみれ<br>(岐阜総合学園高校)     | 東 晟良<br>(和歌山北高校)      |  |      |  |
| 第 57 回<br>(2017) | 三宅 諒<br>(フェンシングステージ)     | 井神 俊兵<br>(和歌山北高校)  | 伊藤 真希<br>(日本大学)         | 巾下 栞奈<br>(和歌山北高校)     |  |      |  |
| 第 58 回<br>(2018) | 永野 雄大<br>(中央大学)          | 飯村 一輝<br>(龍谷大平安中学) | 九野 桃佳<br>(和歌山クラブ)       | 竹山 柚葉<br>(大阪読売千里クラブ)  |  |      |  |
| 第 59 回<br>(2019) | 飯村 一輝<br>(龍谷大学付属平安高校)    | 堀部 聖太<br>(岩国工業高校)  | 福塚 世帆<br>(日本女子体育大学)     | 竹山 柚葉<br>(乙訓高校)       |  |      |  |

# フェンシングルール説明

## フルーレとは Fleuret



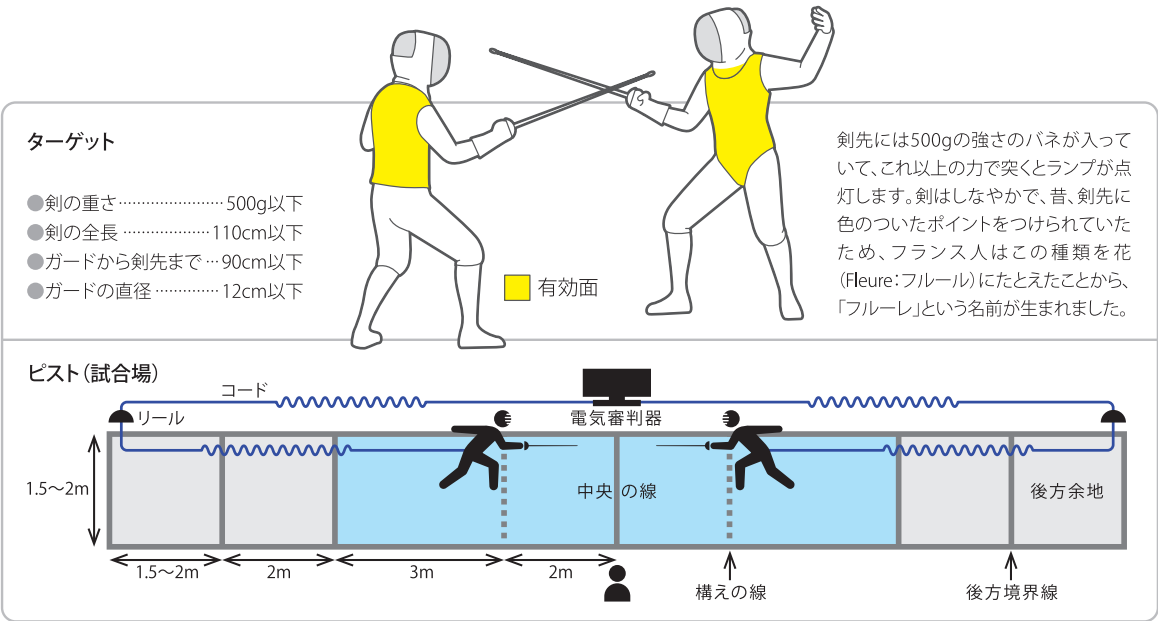
フルーレは、3種目の競技のうち1番基本的となるもので、突きだけを用います。

昔、まだ剣術の練習に真剣をつかっていたころ（マスクもなかった）、危険をさけるため約束事を決めました。それは、相手が攻撃をしてきたならば、その剣を払ってからでなければ反撃してはならないということです。この練習のための技術がスポーツ化したものです。

フルーレでは「攻撃をするためには、まず腕を伸ばす」ことから始まり「攻撃されれば、相手の剣を完全に払いのけて攻撃」をしなければなりません。この攻撃と反撃の剣と剣の渡り合いが、フルーレの最大の見どころといえるでしょう。

フランスでは、この剣と剣の攻防をPhrase d'arme: フラーズ・ダルム（剣の旋律）と表現するほどです。

フルーレには有効面と無効面があり、有効面は金属繊維で出来ているジャケットを着用した部分（頭・両足・両腕を除いた胴体部分すべて）とマスクの一部（ビブ）です。その部分を突くと突いた選手側の「赤」または「緑」の色ランプが点灯し、突いた選手の得点が入ります。無効面を突くと、「白」のランプが点灯します。両方のランプがほとんど同時に点灯した場合などは、試合規則によってどちらかの攻撃が有効であったか、あるいは「同時攻撃」であったかを、主審が判定します。





# 審判のジェスチャーと号令

試合中、審判は何を言っているの？

フェンシングの用語は全てフランス語!!

● 試合開始前(選手への号令)

● 試合中(審判から見て右側の選手に得点が入った場合)

フェンシングにも警告カードがある

イエローカード  
(警告)

レッドカード  
(相手に1ポイント入る)

ブラックカード  
(退場)

※イエローカードの2枚目が出たら  
レッドカードに変わる



女子エペ 黒木 夢

# ものづくりのチカラで フェンシングをもっと身近に

タマディックは中日本フェンシング選手権大会を応援しています。

タマディックは、自動車、航空・宇宙、FA、エレクトロニクス分野の  
機械設計、生産技術を担う総合エンジニアリング企業です。

**TAMADIC**  
創るチカラ、変えるチカラ



モノづくりに寄りそい113年。  
人と暮らしの未来を支えます。



nodaki

創業以来、機械工具の専門商社として日本の製造業の発展をサポートし113年。目まぐるしく急速な変化を遂げる時代に、真摯にお客様のお役に立てよう満足のいく、情報とサービスの品質向上に努めて参りました。また私達は、地球環境の保護が人類共通の重要課題であることを認識し、企業活動のあらゆる面で、地球環境の継続的な改善及び汚染の予防に考慮し、人の暮らしと未来を支える企業として、機械工具の専門商社だけに留まらず、様々な活動を行っております。

株式会社ノダキ[本社] 〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅3-10-26 TEL:052-561-4371 FAX:052-561-4379

【グループ企業】株式会社ノダキ シーアンドシー／株式会社ノダキ興産／NODAKI(THAILAND) CO.,LTD./洛塔起精密工具貿易(上海)有限公司

お問い合わせはHPまたは各種SNS各種にてお問い合わせください。

Instagram (@nodaki.co.ltd)

<https://www.instagram.com/nodaki.co.ltd/>

Facebook (@kkNodak)

<https://www.facebook.com/kkNodaki/>

株式会社ノダキ HP

<http://nodaki.jp>







伝えたい**情熱**のすぐそばに。



**Kyosei**  
Printing Co., Ltd.

共生印刷株式会社

〒460-0007 名古屋市中区新栄2-11-6

TEL (052) 251-2281 FAX (052) 242-0031

<https://www.kyosei.jp>



★  
45<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY

フルエング株式会社

提案力と課題解決力で  
信頼に応える総合機械商社

フルエング株式会社

利

夢・希望・感動をあなたに



**近畿日本ツーリスト**

株式会社近畿日本ツーリスト中部

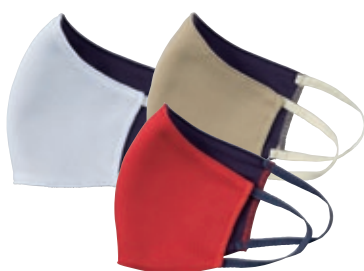
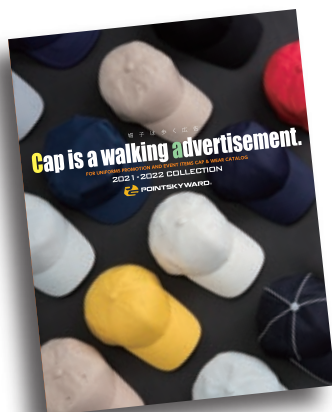




選手の皆様、関係者・父兄の皆様へ

当社は帽子やマスク等の生産、事業活動を通じ  
地域社会への貢献、そしてスポーツ全般に関わる  
全ての方への支援を行っております。昨今の状況  
ではありますが選手皆様の努力は必ず報われる時が  
くると信じております。関係者皆様、父兄の皆様、  
ONE TEAM で乗り切ってまいりましょう！当社も  
できる限りの応援をさせていただきます。

代表取締役 太田邦治



本 社 〒454-0839 名古屋市中川区篠原橋通3丁目31番地  
TEL (052)351-5111(代) FAX (052)353-5376  
✉ : info@pointskyward.com

東京営業所 〒165-0026 東京都中野区新井2丁目1番地16号K・M・Tビル501  
TEL (03)5345-5808 FAX (03)5345-5807

ベトナム工場 DAIKYO OHTA VIETNAM CO., LTD.  
C6 Road No.8, VIET HUONG INDUSTRIAL PARK,  
THUAN GIAO, THUAN AN DISTRICT, BINH DUONG, VIETNAM

ベトナム第二工場 DAIKYO OHTA CLOTHING CO., LTD.  
Bo Mung Village 1, Dien Thang Bac Commune,  
Dien Ban Town, Quang Nam Province, Vietnam

名港物流センター 名古屋市港区藤前4-615  
高畑物流センター 名古屋市中川区上高畑1-180



ダイキョーオータ株式会社

中日本フェンシング選手権大会を  
応援しています



**uhlmann**  
FENCING

**KFE**

Kyoto Fencing Equipment

有限会社KFE(京都フェンシング用品)

〒600-8035

京都市下京区寺町通高辻下る京極町497-3

TEL.075-341-7725 FAX.075-341-7730

<http://www.kfe-fencing.jp>





英国レオンポール社

# LEON Paul London



ビブ交換マスク



ワイヤーレス審判器

## 東京フェンサーズ

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 4-3-16

TEL 0422-22-1165 FAX 0422-22-1169

E-mail [hi-t.s@tokyo-fencers.com](mailto:hi-t.s@tokyo-fencers.com)

ホームページ <http://www.tokyo-fencers.com>



**allstar<sup>®</sup>**  
INTERNATIONAL

Solo and only authorized distributor in Japan  
TOKYO FENCING Co., Ltd.

[www.tf-fencing.co.jp](http://www.tf-fencing.co.jp)

DESCENTE



EuroFencing  
proprietaria del marchio  
DUECI  
ESCRIME  
italia



Absolute Fencing Gear

AE

BLAISE  
Frères



NEGRINI  
FENCING LINE



Favero  
ELECTRONICS

TOKYO  
FENCING

フェンシング用具総合メーカー

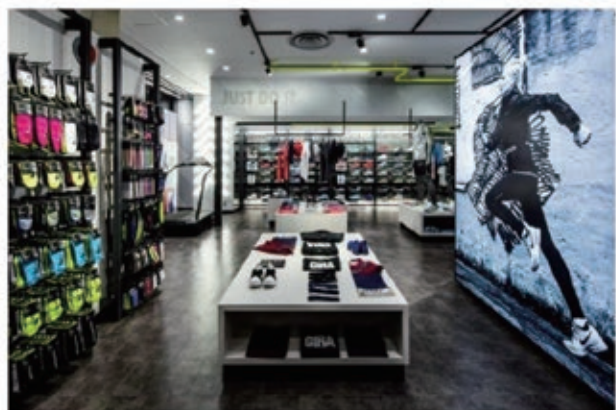
株式会社 東京フェンシング商会

〒176-0022 東京都練馬区向山1-14-2

TEL: 03-5848-3126 FAX: 03-5848-3127

営業時間: AM10:00~PM6:30 定休日: 火曜日





## NIKE RUNNING NAGOYA SportsQUEST

- 住所：名古屋市中区栄3-5-1  
名古屋三越1F 広小路通り沿い
- TEL 052-251-1717
- 営業時間：10:00-19:30
- 定休日：不定休



## BASEBALL PROSHOP

丸丹スポーツ栄東店

- 住所：名古屋市中区栄4-13-3 2階
- TEL：052-251-1713
- 営業時間：10:00-18:00
- 定休日：火曜日・金曜日
- Eメール：info@marutansports.co.jp



## 外商部

丸丹スポーツ外商部

- 住所：名古屋市中区栄4-13-3 1階
- TEL 052-251-1711
- 定休日：土・日・祝
- Eメール：info@marutansports.co.jp

## オンラインショップ

<http://www.marutansports.co.jp>







— sat — sun  
2020.6.13 & 14  
place スカイホール豊田



2020 AICHI 第60回中日本フェンシング  
FENCING FESTIVAL. 選手権大会

※2020年に開催予定であった第60回中日本フェンシング選手権大会ポスター





**Federation  
Aichi  
d'Escrime**





Ai

chi